

倉吉市

中部

倉吉市

北谷地区振興協議会

<団体概要> (平成 26 年 4 月現在)

住所 〒682-0604
倉吉市福本 226-1

設立 昭和 61 年 6 月

代表者 会長 笠見 猛

構成員 北谷地区住民

集落数 18 集落

電話 0858-28-0969

FAX 0858-28-6032

<参考> 北谷地区の概要
(平成 22 年国勢調査)

- ・人口 1,461 人
- ・世帯数 464 戸
- ・高齢化率 34.0%



▲ 北谷地区振興協議会活動拠点



笠見 猛 会長

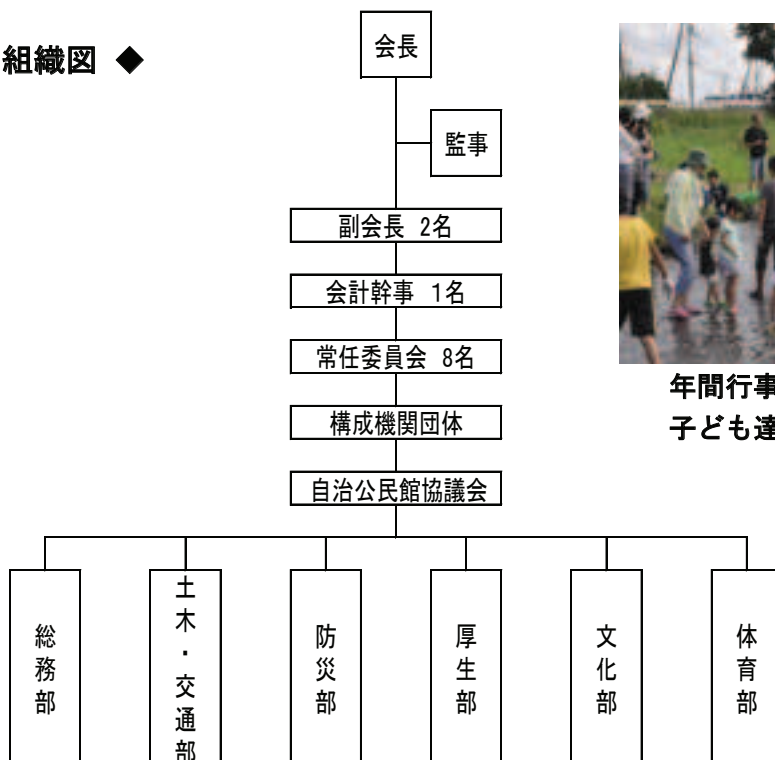
◆◆◆代表者のコメント◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

地区内の記念碑に「ぬのこ谷豊穰」とある。これには五穀が豊かに実る里であり、住民は心の豊かな優しい人々である事を意味する。古来から「布子谷」と呼ばれるこの地区は温暖な気候風土のなかで「心があたたかく、やさしく、思いやる気持ち」が培われてきた。この住民性をいつまでも大事にする地域でありたい。

主な取組の概要

- ・子ども達や帰省者らが北谷川で楽しむ「じげの川で遊ぶ会」が大盛況。
- ・「きみがら人形」を残すため、講習会等を開催している。
- ・地域住民に寄付を募り参加者に喜んでいただけるイベントを行っている。
- ・「ぬのこまつり」や「ぬのこ谷文化祭」、運動会、「ぬのこ谷いきいきウォーキング」、配食サービス等年間を通じた行事を通じ地元間交流が実現できている。
- ・通勤、通学等生活交通に取り組んでいる。

◆ 組織図 ◆



年間行事「じげの川で遊ぶ会」での子ども達のはじける笑顔 ▲



▲ 北谷小唄のCDと歌詞カード

◆ 活動写真 ◆



▲ 第25回 ぬのこまつり(7月)



▲ ぬのこ谷文化祭(11月)



▲ 地区大運動会



▲ きみがら人形講習

きみがら人形 ▲



取組に至る背景・経緯・目的

- ・地域の活動を通じ、地区内の融和を図ることを目的に昭和61年に設立。

取組の成果

- ・毎年7月に開催される「ぬのこまつり」は住民同士のコミュニケーションの場となっている。集落ごとの屋台出店は意気込みの現れ。
- ・地域住民と市で毎年開催している「じげの川で遊ぶ会」は川遊びを通じた異世代交流ができています。
- ・きみがら人形の講習会は毎月参加者が継続して集まり、伝統を守っている。
- ・夏の倉吉の夜空を最初に彩る花火は北谷の誇り。住民の寄付で行われている。
- ・見守りも兼ねた月2回行われる配食サービスは集落が持ち回り、地域全体で高齢者を支えている。

取組に工夫・苦労した点

- ・惣菜等を購入できる商店がないため、一人暮らしの男性向けに料理教室を開催するなど、買い物不便解消の一助となるべく工夫している。また、生活用品等の購入は住民同士が協力し合い、乗り合わせて出かけるなどして工夫している。
- ・「ぬのこまつり」等イベントに複数の部が関わり協力していることで、地域の行事が継続できている。
- ・市に対して通学バスや集落循環バスなど、生活交通の整備を考えた提案をしている。

今後の取組内容・長期的な目標

- ・文化サークルの後継者の育成。
- ・高齢者福祉に対する住民意識の向上を計る。
- ・地域を盛り上げるため、5～10年先を見据え、若い人の声を反映した運営を目指す。
- ・高齢者や若者向けの事業見直し、若者参加を考えた取組の検討。



▲ ぬのこ谷いきいきウォーキング(10月)

中部

倉吉市

関金地区振興協議会

<団体概要>(平成26年4月現在)

住所 〒682-0402
倉吉市関金町大鳥居 193-1

設立 平成17年6月
代表者 会長 牧田 皓司

構成員 31名(委員)

集落数 31集落

電話 0858-45-2119

FAX 0858-45-6003

<参考> 関金地区の概要
(平成22年国勢調査)

- ・人口 3,838人
- ・世帯数 1,192戸
- ・高齢化率 32.6%



▲ 関金地区振興協議会活動拠点



牧田 皓司会長

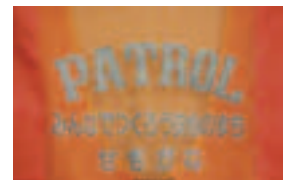
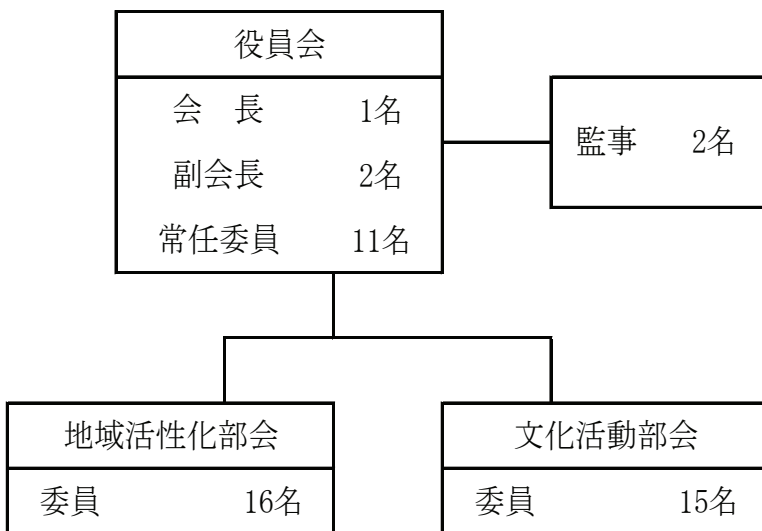
◆◆◆代表者のコメント◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

- ・事業活動を通じ、関金が元気になり、地域のつながりが深まることを願っています。
- ・地域の要望を聞き、地域と行政との橋渡し役を今後も担っていきたいと思っています。

主な取組の概要

- ・地域活性化事業として、夏まつりを開催し、ステージイベント、屋台、盆踊り、花火の打上げなどを地域住民と力を合わせ行っている。
- ・文化活動事業として、生涯学習の実践発表の場を設け、市民作品展、芸能まつりを開催し、趣味活動や文化活動グループの育成を図っている。
- ・そのほか、健康づくり事業として市民大運動会、環境美化事業として花いっぱい運動、地域安全推進事業などに取り組んでいる。

◆ 組織図 ◆

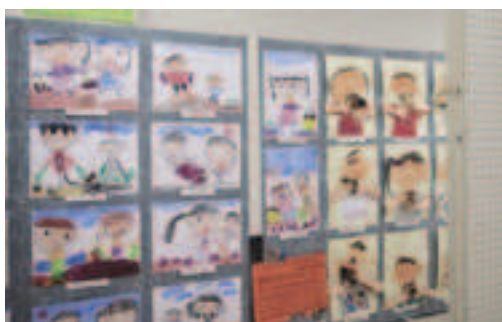


▲ 青色防犯パトロール
(地域安全推進事業
・地域安全推進連絡会)

◆ 活動写真 ◆



▲ 関金運動会
(健康づくり事業・自治公民館協議会)



▲ 文化活動として住民の作品を展示
(文化活動事業)



▲ 花いっぱい活動の様子
(環境美化事業・自治公民館協議会)



▲ 関金夏まつり(地域活性化事業)

取組に至る背景・経緯・目的

- ・平成 17 年、倉吉市と合併し、関金地区振興協議会を設立。地域の活性化、元気の出る関金地区を目指し活動を開始。

取組の成果

- ・関金地区地域安全推進連絡会が、関金地区の安全で住みよい地域社会を実現するために実施している青色防犯パトロール、子ども達の登下校時の見守り活動が認められ平成 24 年度に鳥取県知事表彰「頑張る住民自治活動表彰」を受賞。
- ・「盆踊りの太鼓・唄」「さいとりさし」など伝統芸能を継承する子ども達が夏祭りや芸能まつりで実践発表している。

取組に工夫・苦労した点

- ・各団体が、お互いに協力しながら『実行』と『反省』を繰り返し活動している。
- ・住民参加による事業を運営するため、実行委員会を中心に各事業を行っている。
- ・寄付集めなど自治公民館に協力をお願いし、事業を継続している。

今後の取組内容・長期的な目標

- ・関金地区の振興のため、様々な観点から関金地区を見つめ直し、必要とされる事業を実施すると共に、住民と行政とのパイプ役として機能強化を図る。



▲ せきがね芸能まつり「さいとりさし」の様子
(文化活動事業)